

授業科目区分	授業科目名	単位	時間	必修・選択	聴講生受入
専門基礎	人体構造学	1	30	必修	可
対象学科・学年	担当教員名	この科目と関連の深い科目			
作業療法学科3年	宮下 正好、OT教員	解剖学Ⅰ・解剖学Ⅱ・解剖学実習・生理学・運動学			
授業目標 *詳細な目標は、毎回授業の冒頭で提示					
一般目標 (GIO)	作業療法を行う上で必要な解剖学・生理学・運動学の知識を習得する。				
行動目標 (SBO)	1. 運動機能系の理解:骨・関節、筋、歩行 など 2. 植物機能系の理解;呼吸・循環、消化器、泌尿器、代謝、内分泌 など 3. 動物機能系の理解;中枢神経、末梢神経、感覚 など				
この授業の概要、助言、学習支援の方法 など					
<p>この科目では、解剖学・生理学・運動学について、3年間の総復習をしていきます。前後期を通して開講します。            1, 2年次に学んだ内容であっても、膨大な量なので「覚えたつもりでも忘れてしまった!」という事項が多々あります。            根気よく「繰り返し学習」に取り組みましょう。            授業では、時間の関係上、基礎事項の確認・要点の解説までに留まります。必ず復習の時間をとって、各自理解を深める努力をしてください。</p>					
教科書・参考書					
<p>教科書: 基礎運動学(医歯薬出版)            系統看護学講座 専門基礎 人体の構造と機能[1] 解剖生理学(医学書院)            国試の達人 PT・OTシリーズ 2016 運動解剖生理学編 (アイベック) *6月以降に出版の予定</p> <p>参考書: 標準理学療法学・作業療法学 解剖学 (医学書院) など</p>					
受講時留意点、その他					
この科目の後期末試験は、最終学年、最終の定期試験です、 <b>事実上の卒業試験</b> と認識して下さい。進捗に応じて内容を変更する場合があります。					
成績評価方法					
評価方法	評価割合(%)	具体的な評価の方法、観点 など			
定期試験	100	前期末試験・後期末試験を行います。後期末試験100%で成績評価を行います。前期末試験は原則として成績評価に含めません。いずれも多肢選択方式、マークシートの解答用紙を使用します。			
小テスト		授業内での問題演習(4回)を予定しています。成績評価には含めません。			
レポート					
実技試験					
プレゼンテーション					
その他		正当でない理由での遅刻・欠席等は減点の対象となります。授業中の迷惑行為、無礼な受講態度などは減点の対象となる場合があります。			
(合計)	100				

回数 日付	テーマ、内容、キーワード	教員	教科書	教室 教材
第1回 4月6日	<b>コースオリエンテーション</b> 骨・関節・神経生理の基礎(問題演習と解説)	宮下	基礎運動学	105・6
第2回 4月13日	<b>上肢の運動学</b> 肩甲帯、上肢および手指の運動学を復習する。 【キーワード】関節(肩・肘・手・手指)・靭帯・運動・筋	大庭	解剖生理学	105・6
第3回 4月20日	<b>下肢の運動学</b> 下肢帯、下肢の運動学を復習する。 【キーワード】関節(股・膝・足)・靭帯・運動・筋	宮下	基礎運動学	105・6
第4回 4月26日	<b>感覚と受容器</b> 体性感覚、特殊感覚を学ぶ。 【キーワード】体性感覚と受容器・視覚器・聴覚器・上行性伝導路	大庭	基礎運動学	105・6
第5回 4月26日	<b>神経:末梢神経</b> 脳神経、脊髄神経、自律神経について学ぶ。 【キーワード】脳神経・神経叢・交感神経・副交感神経	松尾	解剖生理学 国試の達人	105・6
第6回 4月27日	<b>神経:中枢神経</b> 中枢神経の構造、主な機能、伝導路を学ぶ。 【キーワード】大脳・間脳・脳幹・小脳・脊髄・下行性伝導路	宮下	解剖生理学 国試の達人	105・6
第7回 7月13日	<b>循環器系</b> 心臓、脈管系について学ぶ。 【キーワード】心臓の構造・刺激伝導系・心拍出量・動脈	宮下	解剖生理学 国試の達人	105・6
第8回 7月20日	<b>呼吸器系</b> 肺、気管支、呼吸生理、呼吸運動について学ぶ。 【キーワード】気管支・肺・肺気量分画・呼吸調節・呼吸筋	宮下	解剖生理学 国試の達人	105・6
定期試験 7月28日	前期末試験 (第1回～第8回の内容)	宮下		105・6
第9回 10月17日	<b>前期部分の復習、顔面と体幹</b> 前期部分の復習に加え、顔面・体幹の運動学を学ぶ。 【キーワード】咀嚼筋・表情筋・脊柱の靭帯・体幹の筋	宮下	基礎運動学 国試の達人	105・6
第10回 10月18日	<b>姿勢・歩行</b> 立位姿勢と歩行の運動学を学ぶ。 【キーワード】立位姿勢・歩行周期・重心・筋活動・床反力	宮下	基礎運動学 国試の達人	105・6
第11回 10月25日	<b>力学、運動学習</b> 力学の基本事項と運動学習を学ぶ。 【キーワード】力・仕事・てこ・運動学習	内田 (副校長)	基礎運動学 国試の達人	105・6
第12回 11月1日	<b>消化と吸収</b> 消化管の構造と機能を学ぶ。 【キーワード】食道・胃・腸・胆肝膵・消化・吸収・嚥下	宮下	解剖生理学 国試の達人	105・6
第13回 11月8日	<b>尿の生成と排泄</b> 腎臓、膀胱の構造とはたらきを学ぶ。 【キーワード】腎臓の構造・尿の生成・膀胱の構造・排尿	宮下	解剖生理学 国試の達人	105・6
第14回 11月15日	<b>代謝</b> 栄養とエネルギー代謝を学ぶ。 【キーワード】栄養素・基礎代謝・体温・エネルギー代謝	宮下	解剖生理学 国試の達人 基礎運動学	105・6
第15回 11月22日	<b>内分泌による調節</b> ホルモンの働き、代謝を学ぶ。 【キーワード】下垂体ホルモン・甲状腺ホルモン・副腎ホルモン	宮下	解剖生理学 国試の達人	105・6
第16回 11月29日	<b>運動機能・植物機能</b> 歩行など運動機能と、内臓諸器官の解剖生理学の復習を行う。 【キーワード】顔面・体幹・歩行・消化と吸収・腎機能・代謝・内分泌	宮下	解剖生理学 国試の達人 基礎運動学	105・6
定期試験 12月5日 12月6日	後期末試験(第1回～16回の内容)			105・6

授業科目区分	授業科目名	単位	時間	必修・選択	聴講生受入
専門基礎	リハビリテーションと障害	1	30	必修	可
対象学科・学年	担当教員名	この科目と関連の深い科目			
理学療法学科 3年 作業療法学科 3年	内田成男/菊池和也/大沼賢洋 中村直人/大庭俊裕	臨床医学(内科学、精神医学、整形外科学、脳神経外科学、神経内科学)、病理学、臨床心理学など			
授 業 目 標 *詳細な目標は、毎回授業の冒頭で提示					
一般目標 (GIO)	理学療法・作業療法の実施に必要な臨床医学等の知識を再確認し、臨床実践に活用する。				
行動目標 (SBO)	以下の疾患等について、理学・作業療法を実施する上で重要事項を整理し理解する。 1. 脳血管障害および神経・筋疾患、 2. 内科系疾患(呼吸・循環・代謝系の疾患中心) 3. 精神科疾患および臨床心理学的基礎 4. 整形外科的(運動器)疾患 5. その他、病理学的基礎の復習等				
この授業の概要、助言、学習支援の方法 など					
<p>この科目は1. 2年生で学んだ臨床医学・臨床心理学・病理学等の知識を整理し、理学療法・作業療法を実施する上で重要な事項を復習していく専門基礎科目です。前後期を通して開講しますが、かなり広範な知識を整理し習得しなければなりません。日々の積み重ねによる粘り強い学習が求められます。</p> <p>重要なポイントを短絡的に覚えるだけでなく、その背景も含めて理解していきましょう。教科書(国試の達人:臨床医学編)は重要事項と問題集がセットになっています。該当する練習問題を着実に解き、自己の理解不足を確認していくことが大切です。</p>					
教科書・参考書					
教科書:国試の達人 PT・OTシリーズ2017年 臨床医学編(第18版) アイベック 前期後半の出版予定 ※病理学、内科学、臨床心理学、神経内科学、整形外科学、脳神経外科学など関連する臨床医学の指定教科書 参考書:医学大辞典およびこれらの電子辞書等(南山堂または医学書院)、関連科目の書籍等					
受講時留意点、その他					
この科目の後期末試験は、最終学年、最終の定期試験となります。 <b>事実上の卒業試験</b> と認識して下さい。進度に応じて内容、日程を変更することがあります。					
成績評価方法					
評価方法	評価割合(%)	具体的な評価の方法、観点 など			
定期試験	100	前期末試験および後期末試験を行います。 <b>後期末試験100%</b> で成績評価を行います。前期末試験は、原則として成績評価に含めませんが、理解度の把握には重要となりますので、真剣に取り組んでください。出題形式は多肢選択方式、マークシートの解答用紙を使用します。			
小テスト	0	2~3回の小テストを予定しています。成績評価には含めませんが、臨床実践で活用できるよう真剣に取り組んでください。			
レポート		なし			
実技試験		なし			
プレゼンテーション		なし			
その他	*	授業に対する迷惑行為、正当でない理由での遅刻・欠席、無礼な受講態度 などは減点の対象とする場合があります。			
(合計)	100				

回数 日付	テーマ、内容、キーワード	教員	教科書	教室 教材
第1回 4月4日	<b>コースオリエンテーション</b> <b>神経・筋疾患①</b> 脳血管障害、脳性麻痺等について理解する 【キーワード】神経症候、上位下位ニューロン、脳卒中、脳性麻痺の分類	内田	教科書 第17版より	理:101・2 作:109
第2回 4月11日	<b>中枢神経・筋疾患②</b> 変性疾患、脱髄疾患、末梢神経疾患、筋疾患などについて理解する。 【キーワード】錐体路・錐体外路、多発性硬化症、筋ジストロフィーなど	内田	教科書 第17版より	理:101・2 作:109
第3回 4月18日	<b>一般内科①</b> 呼吸・循環器疾患について理解する。 【キーワード】COPD、心不全、TAOとASOなど	菊池校長	教科書 第17版より	理:101・2 作:109
第4回 4月25日	<b>一般内科②</b> 代謝疾患、血液疾患、消化器疾患、膠原病などについて理解する。 【キーワード】IDDM、NIDDM、痛風、肝炎、腎不全、RA、SLEなど	菊池校長	教科書 第17版より	理:101・2 作:109
第5回 5月2日	<b>整形外科①</b> 末梢神経障害、骨折・脱臼、脊髄損傷について理解する。 【キーワード】Seddonの分類、骨折治癒過程、Frankel分類、ASIAなど	大沼	教科書 第17版より	理:101・2 作:109
第6回 OT5月2日/ PT7月4日	<b>整形外科②</b> RA、変形性関節症、脊柱・上肢・下肢の疾患について理解する。 【キーワード】RAの診断基準・Stage、根症状、先股脱など	内田	教科書 第17版より	理:101・2 作:109
第7回 7月11日	<b>中枢神経・筋疾患、内科疾患、整形外科疾患のまとめ①</b> 第1～6回目までの授業の復習と模擬問題へ	内田	教科書 第17版より	理:107・8 作:107・8
第8回 7月19日	<b>中枢神経・筋疾患、内科疾患、整形外科疾患のまとめ②</b> 苦手分野・理解不足の確認・整理・再学習	内田	教科書 第17版より	理:107・8 作:107・8
定期試験	前期定期試験			
第9回 10月17日	<b>病理学①</b> 病理学の専門用語を確認し、循環障害、変性疾患、進行性疾患について理解を深める。 【キーワード】ビタミン欠乏症、感染、虚血、充血、うっ血、変性、萎縮、壊死、肥大など	中村直人 (部長)	pp1-18	101・2 108
第10回 10月24日	<b>病理学②・リハビリテーション概論</b> 炎症と腫瘍、感染対策・リスク管理、リハビリテーション概論について理解を深める。 【キーワード】炎症の症状、腫瘍の分類、転移、標準的感染予防、臨床検査の意味	中村直人 (部長)	pp1-18 pp19-38	101・2 108
第11回 10月31日	<b>精神医学①</b> 精神医学領域の主な疾患について理解を深める。 【キーワード】思考障害、統合失調症、うつ病、躁病、てんかん、他	内田	pp53-76	101・2 108
第12回 11月7日	<b>精神医学②</b> 精神医学領域の主な疾患について理解を深める。 【キーワード】神経症、認知症、知的障害、行動症候群、中毒など	内田	pp53-76	101・2 108
第13回 11月14日	<b>臨床心理学①</b> 心理学領域の専門用語を確認し、防衛機制、心理検査などについて理解を深める。 【キーワード】防衛機制、心理検査(知能、性格等)、心理療法など	大庭	pp39-51, 249-260	101・2 108
第14回 OT:11月14日 PT:11月21日	<b>臨床心理学②・人間発達学</b> 心理学領域の基礎知識を整理し理解する。また、人間発達の基礎知識について復習する。【キーワード】障害受容、記憶、転移、学習、発達、運動発達、反射・反応など	大庭	pp39-51, 249-260	101・2 108
第15回 PT:11月22日 OT:11月15日	<b>第9～14回までのまとめ。</b> 病理学、リハビリテーション概論、精神医学、臨床心理学、人間発達学各領域の確認テストと解説	内田	pp1-76, 249-260	101・2 108
第16回 11月28日	リハビリテーションと障害 全領域の確認テストと解説	内田	前期の範囲を含めて	101・2 108
定期試験	出題範囲は「前期で学習した範囲」を含め、総合的に出題する。	内田・他		

授業科目区分	授業科目名	単位	時間	必修・選択	聴講生受入
専門	作業療法研究	2	60	必修	—
対象学科・学年	担当教員名	この科目と関連の深い科目			
作業療法学科3年	中原留美子 中村直人 市村紋子	情報統計科学、運動学、生理学、作業療法評価・治療各論			
授 業 目 標 *詳細な目標は、毎回授業の冒頭で提示					
一般目標 (GIO)	研究法の基礎が理解でき、作業療法士が行う研究の手順が分かる。				
行動目標 (SBO)	1.臨床における研究の概論と倫理が分かる 2.量的研究の研究手法の特徴がわかる 3.質的研究の研究手法の特徴がわかる 4.作業療法における事例報告の手順がわかる				
この授業の概要、助言、学習支援の方法 など					
この科目では、作業療法において新しい知見を求め、公表するための知識と技術を学びます。データを集め、報告する経験を通じて、研究の手順を理解します。探究心をもって取り組み、「知を求める喜び」を感じてください。授業の中ではグループによるデータ収集やディスカッションも行いますが、各自、レポートを提出します。臨床では、経験を学会発表や論文の形式で公表することが求められます。そのための基礎技術を学びましょう。またここ数年では、研究に関する知識は国家試験問題でも問われています。基礎的用語が理解できるようにしましょう。					
教科書・参考書					
標準作業療法学 作業療法研究法 第2版(医学書院)					
受講時留意点、その他					
この科目は通年です。					
成績評価方法					
評価方法	評価割合(%)	具体的な評価の方法、観点 など			
定期試験		なし			
小テスト					
レポート	100%	各単元で提示するデータ分析、発表原稿等の課題を、各自提出する。課題はシラバスの予定を参照。			
実技試験					
プレゼンテーション	0%				
その他					
(合計)	100%				

回数 日付	テーマ、内容、キーワード	教員	教科書	教室 教材
第1回 4月4日	研究法総論 研究とは何か／研究倫理 キーワード:パラダイム、エビデンス、ナラティブ、ヘルシンキ宣言	中村	作業療法 研究法 pp12-57	106
第2回 4月5日	文献検索と抄読, 総説(講義と演習) キーワード: 文献検索、文献レビュー、文献引用	中原	作業療法 研究法 pp69-74	106・PC室
第3回 4月6日	文献検索と抄読(演習) キーワード: 文献検索、文献レビュー、文献引用	中原	作業療法 研究法 pp69-74	106・PC室
第4回 4月7日	文献検索と抄読(演習) キーワード: 文献検索、文献レビュー、文献引用	中原	作業療法 研究法 pp69-74	106・PC室
第5回 4月14日	文献抄読発表: 文献レジュメ(A4版2枚以内) 提出	中原	作業療法 研究法 pp69-74	106
第6回 4月18日	研究方法論総論・研究デザインと計画の方法 キーワード: 量的研究と質的研究、総説的研究、事例研究	中村	作業療法 研究法 pp62- 68,144-185	106
第7回 4月18日	量的研究総論	中村	作業療法 研究法 pp77-107	106
第8回 4月25日	実験研究方法論	中村	作業療法 研究法 pp98- 108,186-	106
第9回 5月2日	質問紙調査方法論	中村	作業療法 研究法 pp85-97	106
第10回 7月13日	実験研究 研究デザイン演習	中村	作業療法 研究法 pp224	108
第11回 7月13日	実験研究データ収集演習	中村	作業療法 研究法 pp224	OT実習室2
第12回 7月14日	実験研究データ収集演習	中村	研究法 pp77- 108,186- 200	OT実習室 2
第13回 7月14日	実験研究データ分析演習	中村	研究法 pp77- 108,186- 200	108・PC室
第14回 7月20日	実験研究データ分析演習	中村	研究法 pp77- 97,201-215	108・PC室
第15回 7月20日	実験研究まとめ執筆演習 課題提出: 実験データの結果分析と考察	中村	研究法 pp77- 97,201-215	108・PC室
定期試験	なし			

回数 日付	テーマ、内容、キーワード	教員	教科書	教室 教材
第16回 10月18日	医療統計の基礎 キーワード:記述統計、感度、特異度	中村	研究法 pp186-200	105/6
第17回 10月21日	医療統計の基礎 キーワード:記述統計、感度、特異度	中村	研究法 pp186-200	105/6
第18回 10月27日	研究発表の方法 学会発表・論文掲載 キーワード:口述原稿、ポスターデザイン、論文の体裁	市村	作業療法 研究法 pp224- 226,pp.144	105/6
第19回 10月27日	質的研究総論 キーワード:グラウンデッドセオリー、エスノグラフィー、現象学	市村	作業療法 研究法 pp201-215	105/6
第20回 11月1日	質的研究 研究手法の基礎 キーワード:ナラティブ、仮説生成、主観	市村	作業療法 研究法 pp201-215	105/6
第21回 11月7日	質的研究 データ収集演習 キーワード:参与観察、インタビュー、理論的サンプリング	市村	作業療法 研究法 pp201-215	OT実習室 2
第22回 11月7日	質的研究 データ分析演習 キーワード:コード化とカテゴリー化、概念形成	市村	作業療法 研究法 pp201-215	105/6
第23回 11月8日	質的研究 データ分析演習 課題提出:データ分析練習 キーワード:コード化とカテゴリー化、概念形成	市村	作業療法 研究法 pp201-215	105/6
第24回 11月11日	質的研究 文献講読 キーワード:研究疑問、仮説、臨床的意義	市村		105/6
第25回 11月11日	質的研究 文献講読 課題提出:文献要約 キーワード:研究疑問、仮説、臨床的意義	市村		105/6
第26回 11月15日	事例研究総論 一般的事例研究・シングルシステムデザイン キーワード:事例報告と事例研究、SSD研究デザイン、日本作業療法士協会	市村	作業療法 研究法 pp109-136	105/6
第27回 11月17日	事例報告抄録作成演習 キーワード:日本作業療法士協会事例登録システム、日本作業療法士協会 現職者研修	市村	作業療法 研究法 pp109-136	105/6・PC 室
第28回 11月24日	事例報告抄録作成演習 キーワード:日本作業療法士協会事例登録システム、日本作業療法士協会 現職者研修	市村	作業療法 研究法 pp109-136	105/6・PC 室
第29回 11月30日	事例報告抄録・プレゼンテーション作成演習 課題提出:事例報告抄録	市村	作業療法 研究法 pp109-136	105/6・PC 室
第30回 11月30日	作業療法士の臨床における研究・まとめ	市村	研究法 pp147	105/6
定期試験	なし			





授業科目区分	授業科目名	単位	時間	必修・選択	聴講生受入
専門基礎	臨床作業療法学	2	60	必修	可
対象学科・学年	担当教員名	この科目と関連の深い科目			
作業療法学科3年	植田伊津子 市村紋子 松尾祐介 中原留美子 大庭俊裕 岡本博行 他	各領域作業療法評価学・各領域作業療法学・同実習・リハビリテーション関連機器・義肢装具学・地域作業療法学			
授 業 目 標 *詳細な目標は、毎回授業の冒頭で提示					
一般目標 (GIO)	作業療法評価学・治療学の総合的な知識を身につける				
行動目標 (SBO)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 作業療法の歴史と概要がわかる</li> <li>2. 作業療法評価の手段と方法がわかる</li> <li>3. 作業療法アプローチの手段と方法がわかる</li> <li>4. 福祉機器・義肢・装具の種類と適応がわかる</li> </ol>				
この授業の概要、助言、学習支援の方法 など					
<p>この授業では、作業療法の評価・治療全般の知識を整理し、事例をもとに評価・治療方法の選択ができるようにしていきます。授業では、学習のポイントを伝えますが、自己学習が重要となります。学習ノートを作って予習・復習を十分に行い、わからない箇所がある場合には、時間を空けずに質問してください。また、後期は発展的内容として、特別講義があります。</p> <p>各領域の知識・考え方・作業療法士としての心構えを学んでください。</p>					
教科書・参考書					
教科書: 作業療法科学研究会編, 国試の達人 作業療法編, 株式会社アイベック クエスチョン・バンク 作業療法士国家試験問題解説2017 専門問題 参考書: 1・2年次に使用した教科書					
受講時留意点、その他					
<p>積極的な授業参加と十分な予習・復習をしてください。</p> <p>後期は非常勤講師による特別講義を予定しています、節度ある態度での受講を心がけてください。</p> <p>なお、非常勤講師日程は、変更となる場合がありますので注意してください。</p>					
成績評価方法					
評価方法	評価割合 (%)	具体的な評価の方法、観点 など			
定期試験	100%	前期末試験、後期末試験を実施します。前期末試験は形成的評価として行います。後期末試験で6割以上を単位認定の目安とします。			
小テスト	0%	4月21日に確認テストを実施します。			
レポート					
実技試験					
プレゼンテーション					
その他	*	学習に対する積極性が良好な場合、加点の対象とする場合があります。授業に対する迷惑行為や協同学習不参加減点の対象とする場合があります。			
(合計)	100				

回数 日付	テーマ、内容、キーワード	教員	教科書	教室 教材
第1回 4月6日	オリエンテーション・作業療法総論・作業療法評価	植田	配布資料 受講時に 指示する	105・6
第2回 4月7日	作業療法評価	松尾	配布資料 受講時に 指示する	105・6
第3回 4月7日	作業療法各論:神経難病、神経筋疾患	松尾	配布資料 受講時に 指示する	105・6
第4回 4月8日	作業療法各論:整形外科	中原	配布資料 受講時に 指示する	105・6
第5回 4月12日	作業療法各論:脳血管障害	岡本	配布資料 受講時に 指示する	105・6
第6回 4月13日	作業療法各論:精神障害(概要)	大庭	配布資料 受講時に 指示する	105・6
第7回 4月13日	作業療法各論:高次脳機能障害	松尾	配布資料 受講時に 指示する	105・6
第8回 4月14日	作業療法各論:発達障害(脳性麻痺、筋ジストロフィー、ダウン症他)	植田	配布資料 受講時に 指示する	105・6
第9回 4月14日	作業療法各論:脊髄損傷	松尾	配布資料 受講時に 指示する	105・6
第10回 4月19日	作業療法各論:内部障害	中原	配布資料 受講時に 指示する	105・6
第11回 4月20日	作業療法各論:精神障害(統合失調症)	大庭	配布資料 受講時に 指示する	105・6
第12回 4月21日	作業療法各論:確認テスト	植田	配布資料 受講時に 指示する	105・6
第13回 7月12日	作業療法各論:義肢装具	岡本	配布資料 受講時に 指示する	105・6
第14回 7月12日	作業療法各論:ADL	松尾	配布資料 受講時に 指示する	105・6
第15回 7月15日	作業療法各論:発達障害(自閉症スペクトラム、ADHD、学習障害)	植田	配布資料 受講時に 指示する	105・6
定期試験				

回数 日付	テーマ、内容、キーワード	教員	教科書	教室 教材
第16回 10月19日	作業療法各論:発達障害(脳性麻痺、筋ジストロフィー症)	植田	pp357-379 配布資料	105・6
第17回 10月20日	作業療法各論:脊髄損傷 キーワード:ASIA、ザンコリの分類、残存機能、ADL、自助具	松尾	pp200-212 配布資料	105・6
第18回 10月21日	作業療法各論:精神障害	大庭	pp381-418 配布資料	105・6
第19回 10月24日	作業療法各論:ADL	市村	pp92-110 配布資料	105・6
第20回 10月24日	作業療法各論:整形外科①	中原	pp214- 257, 301-309 配布資料	105・6
第21回 10月26日	作業療法各論:発達障害(自閉症スペクトラム、ADHD、学習障害)	植田	pp325-356 配布資料	105・6
第22回 10月27日	作業療法各論:脳血管障害	岡本	pp112-144 配布資料	105・6
第23回 10月31日	作業療法各論:義肢装具	岡本	pp258-267 配布資料	105・6
第24回 11月1日	作業療法各論:神経難病、神経筋疾患 キーワード:損傷部位、症状、検査法	松尾	pp175-199 配布資料	105・6
第25回 11月9日	作業療法各論:高次脳機能障害 キーワード:損傷部位、症状、検査	市村	pp145-155 配布資料	105・6
第26回 11月17日	作業療法各論:内部障害 キーワード:心電図、スパイロメーター、ADL	市村	pp59-70, 282-300 配布資料	105・6
第27回 11月22日	作業療法各論:整形外科②	中原	pp214-257 配布資料	105・6
第28回 11月25日	身体障害領域の臨床における知識の要点	秋山恭延	配布資料	105・6
第29回 11月25日	身体障害領域の臨床における知識の要点	秋山恭延	配布資料	105・6
第30回 12月2日	問題演習	植田	配布資料 受講時に 指示する	105・6
定期試験				



授業科目区分	授業科目名	単位	時間	必修・選択	聴講生受入
専門	臨床作業療法学実習	2	60	必修	—
対象学科・学年	担当教員名	この科目と関連の深い科目			
作業療学科3年	岡本博行・松尾祐介 作業療学科教員	臨床作業療法学、症例検討 身体障害領域作業療法評価学・作業療法学・同実習			
授 業 目 標 *詳細な目標は、毎回授業の冒頭で提示					
一般目標 (GIO)	対象者への評価から治療の流れがわかり、実行できる 身体障害・精神障害領域での評価・治療技術を身に着ける 特別講師の講義を受け作業療法の職域を理解する				
行動目標 (SBO)	1.対象者への評価計画が立案できる 2.対象者を想定して評価が実行できる 3.実施した評価結果を口頭で報告できる 4.評価結果から対象者の障害像を整理することができる 5.評価結果から治療プランを検討できる 6.特別講師の講義を受け作業療法の職域を説明できる				
この授業の概要、助言、学習支援の方法 など					
<p>臨床実習前は、模擬患者に対して初期評価を実施し、その結果を報告する実技試験を行います。各自、身体障害領域での臨床実習後にも対象者を想定して初期評価の実技試験を行います。</p> <p>臨床実習で必要となる評価・治療技術、評価計画立案の考え方、評価結果からの治療プランの考え方を学びます。実際の作業療法場面では答えが一つではないことが多く、戸惑うこともあるかもしれません。この授業では考える筋道を立てる練習をします。疑問に思うところがあれば、その場で質問し、解決するようにしてください。</p> <p>臨床実習の準備・総括として重要な科目となりますので、意欲を持って取り組んでください。</p> <p>特別講師の講義を受け作業療法士の可能性を理解していただきたい。</p>					
教科書・参考書					
参考図書:作業療法評価学(医学書院)、身体障害(協同医書)、FIMのてびき、ベッドサイドの神経の診かた(南光堂)、新・徒手筋力検査法(ほか)2年次までに使用した作業療法専門科目の教科書					
受講時留意点、その他					
実技試験はOSCE形式で行います。授業で配布する要綱をよく確認し、授業外の時間でもしっかりと練習してください。					
成績評価方法					
評価方法	評価割合 (%)	具体的な評価の方法、観点 など			
定期試験					
小テスト					
レポート	20%	毎回の授業後半に、その日に習得した技能をまとめて提出する。			
実技試験	80%	臨床実習前に実施するOSCEは、形成的評価として行う。身体障害領域実習後のOSCEを評定対象とする。			
プレゼンテーション					
その他					
(合計)	100				

回数 日付	テーマ、内容、キーワード	教員	教科書	教室 教材
第1回 4月5日	事例に対する評価計画立案・評価実施演習(運動麻痺)	岡本	受講時に 指示する	講堂
第2回 4月5日	事例に対する評価計画立案・評価実施演習(治療介入方法)	岡本	受講時に 指示する	講堂
第3回 4月11日	OSCE 事例提示・演習 キーワード:脳血管障害、初期評価、問題点抽出	岡本	受講時に 指示する	治療室・ 機能訓練室
第4回 4月11日	OSCE 事例提示・演習 キーワード:脳血管障害、初期評価、問題点抽出	岡本	受講時に 指示する	治療室・ 機能訓練室
第5回 4月25日	OSCE(模擬患者) 実施・確認 キーワード:脳血管障害、初期評価、問題点抽出	岡本・中原 ・松尾・中村	受講時に 指示する	OT実習室2・ 装具加工室
第6回 4月25日	OSCE(模擬患者) 実施・確認 キーワード:脳血管障害、初期評価、問題点抽出	岡本・中原 ・松尾・中村	受講時に 指示する	OT実習室2・ 装具加工室
第7回 4月26日	OSCE 振り返り・実技補充 キーワード:脳血管障害、初期評価、問題点抽出、ゴール設定、治療計画	岡本・中原 ・松尾・中村	受講時に 指示する	講堂
第8回 4月26日	OSCE 振り返り・実技補充 キーワード:脳血管障害、初期評価、問題点抽出、ゴール設定、治療計画	岡本・中原 ・松尾・中村	受講時に 指示する	講堂
第9回 4/27 4/28	身体障害領域(4/28)／精神障害領域(4/27)の事例演習 ～基本動作の動作分析と介入～／事例のみかた、まとめ方①	松尾/大庭	受講時に 指示する	(身障) OT実習2・ 装具加工室 (精神) OT実習室1 (身障)
第10回 4/27 4/28	身体障害領域(4/28)／精神障害領域(4/27)の事例演習 ～ADLに対する介入～／事例のみかた、まとめ方②	中村/大庭	受講時に 指示する	(身障) OT実習2・ 装具加工室 (精神) OT実習室1 (身障)
第11回 7月14日	OSCE(模擬患者)実施・確認 キーワード:脳血管障害、初期評価、問題点抽出、ゴール設定、治療計画	岡本・中原 ・松尾・中村	受講時に 指示する	講堂
第12回 7月14日	OSCE(模擬患者)実施・確認 キーワード:脳血管障害、初期評価、問題点抽出、ゴール設定、治療計画	岡本・中原 ・松尾・中村	受講時に 指示する	講堂
第13回 7月15日	OSCE 振り返り・実技補充 キーワード:脳血管障害、初期評価、問題点抽出、ゴール設定、治療計画	中原・松尾	受講時に 指示する	講堂
第14回 7月19日	身体障害領域／精神障害領域の事例演習 ～基本動作の動作分析と介入～／事例のみかた、まとめ方①	松尾/大庭	受講時に 指示する	(身障) OT実習2・ 装具加工室 (精神) OT実習室1 (身障)
第15回 7月19日	身体障害領域／精神障害領域の事例演習 ～ADLに対する介入～／事例のみかた、まとめ方②	中村/大庭	受講時に 指示する	(身障) OT実習2・ 装具加工室 (精神) OT実習室1 (身障)
定期試験	OSCEを実施			

回数 目付	テーマ、内容、キーワード	教員	教科書	教室 教材
第16回 10月21日	OSCE(模擬患者) キーワード:脳血管障害、初期評価、問題点抽出、ゴール設定、治療計画	作業療法 学科教員	受講時に 指示する	
第17回 10月21日	OSCE(模擬患者) キーワード:脳血管障害、初期評価、問題点抽出、ゴール設定、治療計画	作業療法 学科教員	受講時に 指示する	
第18回 10月27日	国家試験関連授業 義肢装具	岡本	受講時に 指示する	
第19回 10月28日	国家試験関連授業 作業療法評価法	岡本	受講時に 指示する	
第22回 10月28日	国家試験関連授業 ADL	中村	受講時に 指示する	
第23回 11月2日	国家試験関連授業 精神障害	大庭	受講時に 指示する	
第20回 11月2日	国家試験関連授業 発達障害	植田伊津 子	受講時に 指示する	
第21回 11月10日	国家試験関連授業 高次脳機能障害	市村	受講時に 指示する	
第24回 11月10日	国家試験関連授業 脊髄損傷	松尾	受講時に 指示する	
第25回 11月14日	地域作業療法学 特別講義	澤俊二	受講時に 指示する	
第18回 11月14日	地域作業療法学 特別講義	澤俊二	受講時に 指示する	
第19回 11月16日	司法領域の作業療法 特別講義	鶴見隆彦	受講時に 指示する	
第28回 11月16日	司法領域の作業療法 特別講義	鶴見隆彦	受講時に 指示する	
第29回 11月21日	作業療法と医療・保険制度 特別講義	梶原幸信	受講時に 指示する	
第30回 11月21日	作業療法と医療・保険制度 特別講義	梶原幸信	受講時に 指示する	
定期試験	授業内容に沿った試験を実施			





授業科目区分	授業科目名	単位	時間	必修・選択	聴講生受入
専門	症例検討	1	30	必修	—
対象学科・学年	担当教員名	この科目と関連の深い科目			
作業療法学科3年	大庭俊裕・松尾祐介 ほか	臨床作業療法学実習、身体障害領域作業療法評価学・作業療法学実習			
授 業 目 標 *詳細な目標は、毎回授業の冒頭で提示					
一般目標 (GIO)	身体障害・精神障害領域での評価・治療技術を身に着ける				
行動目標 (SBO)	1. 経験した作業療法の経過を口頭で報告できる 2. 対象者への評価計画が立案できる 3. 評価結果から対象者の障害像を整理することができる 4. 評価結果から治療プランを検討できる 5. 事例報告を聴講してディスカッションができる				
この授業の概要、助言、学習支援の方法 など					
<p>事例の報告、その聴講を通し臨床実習で必要となる評価計画立案の考え方、評価結果からの治療プランの考え方を学びます。実際の作業療法場面では答えが一つではありません。この授業を通し考え方を深めていきましょう。疑問に思うところがあれば、その場で質問し、解決するようにしてください。</p>					
教科書・参考書					
2年次までに使用した作業療法専門科目の教科書					
受講時留意点、その他					
成績評価方法					
評価方法	評価割合 (%)	具体的な評価の方法、観点 など			
定期試験					
小テスト					
レポート	100%	毎回の授業後半に、その日に習得した技能をまとめて提出する。			
実技試験					
プレゼンテーション					
その他					
(合計)	100%				

回数 日付	テーマ、内容、キーワード	教員	教科書	教室 教材
第1回 4月8日	オリエンテーション 事例の伝え方・捉え方	大庭		OT実習室 2・装具加工室
第2回 4月8日	事例の一般情報から評価を考える ～脳血管疾患～	松尾		OT実習室 2・装具加工室
第3回 4月12日	事例の評価結果をまとめ、治療計画を考える ～整形疾患～	中原		OT実習室 2・装具加工室
第4回 4月12日	事例の評価結果をまとめ、治療計画を考える ～脳血管疾患～	松尾		OT実習室 2・装具加工室
第5回 7月19日	事例報告とディスカッション(精神障害領域) キーワード:事例報告、評価・治療経過の議論	大庭		OT実習室 2・装具加工室
第6回 7月19日	事例報告とディスカッション(精神障害領域) キーワード:事例報告、評価・治療経過の議論	大庭		OT実習室 2・装具加工室
第7回 7月21日	事例報告とディスカッション(身体障害領域) キーワード:事例報告、評価・治療経過の議論	岡本		OT実習室 2・装具加工室
第8回 7月21日	事例報告とディスカッション(身体障害領域) キーワード:事例報告、評価・治療経過の議論	岡本		OT実習室 2・装具加工室
第9回 10月21日	事例報告とディスカッション(CVA) キーワード:事例報告、評価・治療経過の議論	松尾		OT実習室 2・装具加工室
第10回 10月21日	事例報告とディスカッション(CVA) キーワード:事例報告、評価・治療経過の議論	松尾		OT実習室 2・装具加工室
第11回 10月25日	事例報告とディスカッション(老年期障害領域) キーワード:事例報告、評価・治療経過の議論	中村		OT実習室 2・装具加工室
第12回 10月25日	事例報告とディスカッション(老年期障害領域) キーワード:事例報告、評価・治療経過の議論	中村		OT実習室 2・装具加工室
第13回 10月28日	事例報告とディスカッション(精神障害領域) キーワード:事例報告、評価・治療経過の議論 ※合同授業	大庭・松尾		OT実習室 2・装具加工室
第14回 10月28日	事例報告とディスカッション(精神障害領域) キーワード:事例報告、評価・治療経過の議論 ※合同授業	大庭・松尾		OT実習室 2・装具加工室
第15回 11月11日	事例報告とディスカッション(その他身体障害) キーワード:事例報告、評価・治療経過の議論	松尾		OT実習室 2・装具加工室
第16回 11月11日	事例報告とディスカッション(その他身体障害) キーワード:事例報告、評価・治療経過の議論	松尾		OT実習室 2・装具加工室

授業科目区分	授業科目名	単位	時間	必修・選択	聴講生受入
専門	臨床実習Ⅲ(総合臨床実習)	16	720	必修	—
対象学科・学年	担当教員名	この科目と関連の深い科目			
作業療法学科3年	臨床実習指導者 松尾祐介 ほか作業療法学科教員	各領域作業療法学、作業療法学実習、作業療法評価学、作業療法評価学実習			
授 業 目 標 *詳細な目標は、毎回授業の冒頭で提示					
一般目標 (GIO)	医療・福祉従事者としての好ましい態度を身につける 作業療法の思考過程や知識・技術の応用方法を吸収することができる 対象者の全体像を把握できる 指導を受けながら、一連の治療行為を実践することができる				
行動目標 (SBO)	明るさ、節度、協調性を持って他者と接することができる 連絡・報告・相談ができる 守秘義務を遵守できる 必須、最重要の面接・観察、検査・測定技能を実践できる 禁忌事項を把握し、危険を回避できる 診療記録を作成、管理できる カンファレンス等で報告(書面、口頭)ができる 得られた事象に対してアセスメントする姿勢がある 治療プログラムを立案できる 臨床現場で学んだ治療技術を実践できる 対象者のニーズに結びついた問題解決をはかる姿勢がある				
この授業の概要、助言、学習支援の方法 など					
この授業は、全時間とも学外で行います。臨床実習施設の指導者より指導を受け、実際の対象者の評価・治療を実践します。実習施設の形態により、体験する内容も多様となりますが、その施設で必要とされる作業療法士の知識・技術を体験してください。自ら学ぼうとする力、対象者を支援したいという気持ちが必要です。実習中は、教員が前期・後期それぞれ1回ずつ、実習施設を訪問して実習の進行状況を確認します。実習指導者に相談し、助言を受けながらの授業となりますが、実習中不安なことや困ることがある場合は、学校教員まで連絡してください。					
教科書・参考書					
作業療法専門各科目で使用した教科書					
受講時留意点、その他					
開講日程は、期間中の45日間とする。日程は施設形態・実習指導者の勤務形態に応じ、実習指導者の勤務日に合わせることを基本とする。					
成績評価方法					
評価方法	評価割合 (%)	具体的な評価の方法、観点 など			
定期試験					
小テスト					
レポート					
実技試験					
プレゼンテーション					
その他	100	実習で経験した対象者一名についてのレジюмеを実習終了後のセミナー時に提出する。分量はA4版2枚以内とする。書式は2年時の「作業療法評価学実習」で執筆したレジюмеに準ずる。成績は作業療法学科臨床実習単位認定会議にて決定する。臨床実習評価表、レジюме、実習セミナー、面談、教員による臨床実習施設訪問時の状況を判定材料とし、総合的に判断する。必要を認められた場合には、学内にて実技の行動観察を実施し、判定材料に加える。			
(合計)	100				

回数 日付	テーマ、内容、キーワード	教員	教科書	教室 教材
5月9日- 5月13日	事前オリエンテーション クリニカル・クラークシップによる臨床実践・間接業務の実行	臨床実習 指導者・作 業療法学 科教員		実習施設
5月16日- 5月27日	クリニカル・クラークシップによる臨床実践・間接業務の実行	臨床実習 指導者・作 業療法学 科教員		実習施設
5月30日- 6月10日	クリニカル・クラークシップによる臨床実践・間接業務の実行 中間評価・学生自己評価とフィードバック 教員による実習施設訪問	臨床実習 指導者・作 業療法学 科教員		実習施設
6月13日- 6月24日	クリニカル・クラークシップによる臨床実践・間接業務の実行	臨床実習 指導者・作 業療法学 科教員		実習施設
6月27日- 7月8日	クリニカル・クラークシップによる臨床実践・間接業務の実行 最終評価・学生自己評価とフィードバック	臨床実習 指導者・作 業療法学 科教員		実習施設

回数 日付	テーマ、内容、キーワード	教員	教科書	教室 教材
8月8日- 8月12日	事前オリエンテーション クリニカル・クラークシップによる臨床実践・間接業務の実行	臨床実習 指導者・作 業療法学 科教員		実習施設
8月15日- 8月26日	クリニカル・クラークシップによる臨床実践・間接業務の実行	臨床実習 指導者・作 業療法学 科教員		実習施設
9月29日- 9月9日	クリニカル・クラークシップによる臨床実践・間接業務の実行 中間評価・学生自己評価とフィードバック 教員による実習施設訪問	臨床実習 指導者・作 業療法学 科教員		実習施設
9月12日- 9月23日	クリニカル・クラークシップによる臨床実践・間接業務の実行	臨床実習 指導者・作 業療法学 科教員		実習施設
9月26日- 9月13日	クリニカル・クラークシップによる臨床実践・間接業務の実行 最終評価・学生自己評価とフィードバック	臨床実習 指導者・作 業療法学 科教員		実習施設